

「世代をつなぐ」 民具の活用

毎年この時期になると、甲南ふれあいの館では、市内小学校3年生の生活科「昔のくらし」の授業で児童と出会う機会が増えます。スイッチ一つでもできることが当たり前の今の子どもたちには、手間暇かけた手仕事の時代を学ぶことがかえって新鮮で、そんな子どもたちの反応をみるのが楽しいな時期でもあります。館内には民具が所狭しと並んでおり、子どもたちは目を輝かせ興味深く観察し、自ら手で縄を輝かせ興味深く観察し、自ら手で縄を輝かせ得意げに見せる様子がその証といえます。



▲真生川小学校3年生の唐箕体験の様子



▲体験教室には、当館を拠点に活動している「民具友の会」の力が欠かせない。(写真はしめ縄教室の様子)

父母の方々の姿も見られます。これらの民具は、先人の知恵を後世に伝えるとともに、世代をつなぐ役割を果たす大切な資料といえます。

さらに民具は、デイサービスや高齢者サロンなどで認知症予防のための回想法に利用されるなど、学校教育だけでなく、福祉への活用にも大きな期待ができます。使われなくなると捨てられる運命をたどる民具たちですが、このようにさまざまな分野で「第2の人生」を歩む可能性は広がるばかりです。

■甲南ふれあいの館テーマ展
「昔のくらし」開催中
【期 間】3月19日(日)まで
※月・火休館
【開館時間】10時～17時
【場 所】甲南ふれあいの館展示室
※観覧無料

甲南ふれあいの館
〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-65-7551

もっとゆたかに ～生涯にわたった人権の学び～

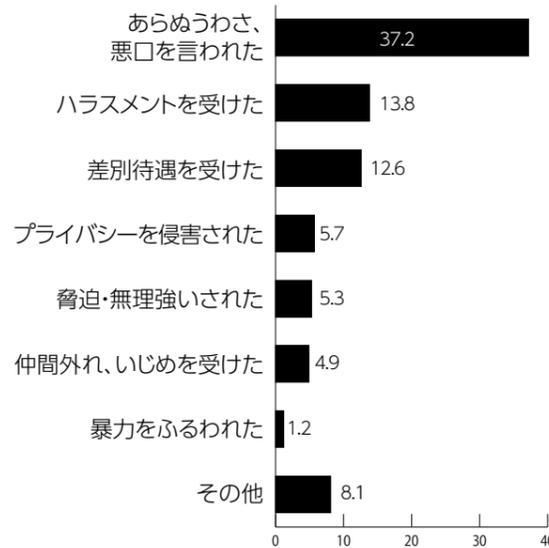
市では、人権尊重のまちづくりを推進するために、平成27年11月に、人権に関する市民意識調査を実施しました。

その中で、「最近5年以内に人権に関して、人から嫌なことを言われたりされたりしたことがありますか」との質問に対し、23.8%の人が「ある」と答えました。

「ある」と答えた人が受けた人権侵害の内容は、右のグラフのとおりでした。

また、人から嫌なことを言われたりされたりしたことがある人の中で、誰かに相談した人は35.6%となっており、その中で、相談先として1番多かったのが「身近な人」で、84.1%となっています。

人権の知識や感覚を身に付けていれば、身近な人からの相談を受け入れ、ともに解決に向けて考えていくことができます。そのためにも、生涯にわたって人権の学びを重ねることは、とても大切なことです。



担当
人権推進課 人権教育室 ☎70-0022/☎70-3016

甲賀消防からのお知らせ

消防団の活動にご協力願います

皆さんは「甲賀」の地域は白川町や甲賀市という郷土愛護の精神を持ち、火災などの災害現場にいち早く駆けつけ、消火活動などで活躍している消防団員のご活躍が存じますか？

消防団は消防署と同じく、消防組織法という法律に基づいて市町村に設置されている消防機関です。平成27年4月1日現在では、全国で約2,200の消防団が設置されており、約86万人の方が消防団員として地域の安全を守るために活躍しています。

消防団の活動は、各種災害や火災現場での活動のほかにも、地域における防災訓練やさまざまな広報活動の実施など、私たちの身近なところで地域防災に貢献しています。

また、近年では、女性の消防団員による、平常時の救命講習の指導や子どもたちに対する防災教育への参加なども活発になってきています。

皆さんも、この機会に、一人ひとりにできることを見つめ直し、このような消防団活動に対する理解を深めていただくとともに、「まちを守る。安心をつくる。」消防団の活動にご協力をお願いいたします。



平成28年甲賀消防管内における各種災害の発生件数 (12月末現在)				
	火災	救急	救助	その他
甲賀市	64	3,496	72	234
前年比	+13	▲66	+12	+42

甲賀広域行政組合消防本部 消防総務課
☎63-79330 / ☎63-7940
組合ホームページ
<http://www.koka-koki.jp>

「広報あいこうか」が
ホームページでもご覧いただけます

甲賀市ホームページ <http://www.city.koka.lg.jp/>
甲賀市facebook ページ <http://www.facebook.com/city.koka>

